



かがやく 沢石の子

沢石小学校だよりNo.5

令和6年7月18日発行 発行責任者 校長 安生昌弘

【教育目標】

自ら学び続ける子ども
自らつながりあう子ども
自ら身体をつくる子ども

授業参観・学級懇談会・地区懇談会お世話になりました。

7月12日(金)に授業参観・学級懇談会・地区懇談会が行われました。当日はあいにくの天気です。足元の悪い中でしたが、たくさんの保護者の方々に来校して頂くことができました。いつも本校の教育活動にご協力・ご理解頂きありがとうございます。

子ども達は保護者の皆様が参観してくださるということで、いつも以上に張り切っている姿が見られました。ご家庭での様子とはまた違ったお子さんの様子が見られたのではないのでしょうか。お子さんのがんばりをおおいに誉めてあげてください。



学級懇談会・地区懇談会の様子

各学級毎に学級懇談会を行いました。1学期の学習面や生活面で子ども達ががんばった様子や気を付けてほしいことなどの話が学級担任からありました。また、間近にせまった夏休みの安全な過ごし方についても話がありました。夏休みの課題を計画的に進めたり、理科自由研究やポスター、作文等、夏休みにしかできないことに挑戦したり、37日間の夏休みを有意義に過ごしてほしいものです。

地区懇談会では、各地区の「子ども110番の家」や「危険箇所」について見直しをしました。夏休みも子ども達が安全に過ごせますよう声かけ・見守りを引き続きよろしくお願いします。

「行ってみよう!学校公開」予定

- ① 5/15(水) 参観していただいた方々ありがとうございました。
- ② 11/11(月) 12:10~
- ③ 11/12(火) 12:10~
- ④ 11/20(水) 13:40~
- ⑤ 1/22(水) 8:35~

※参観申し込み等、詳細は期日が近くなりましたら再度お知らせします。



阿部純子先生 今までありがとうございました。

8年間本校で複式補正として、主に中学年の国語や社会、音楽等を指導して下さった阿部純子先生が一身上の都合により、夏休みまでで退職されることになりました。

純子先生は、中学・高校の国語教諭の免許もお持ちで、沢石小学校の子ども達に国語の楽しさや漢字の書き取り等をわかりやすく、きめ細かく指導して下さいました。子ども達は勿論、教職員一同寂しい気持ちでいっぱいですが、純子先生が新たな場所での更なるご活躍を応援したいと思います。



8月の予定

夏季休業期間7/20～8/25 8/13～8/16は閉庁日です。

		校内予定	下校時刻
26	月	始まりの会13:20～ 職員会議15:00～	全14:10
27	火	社会科見学(3年:西部アグリピーマン共選場)発育測定(56なら)	1年14:10 2～6年14:45
28	水	児童会委員会⑤ 通常清掃	1～3年14:55 4～6年15:45
29	木	発育測定(1～4年)	1～2年14:10 3～6年15:45
30	金	服務倫理委員会 月末統計	全14:45
31	土		
9/1	日	PTA環境整備 AM7:00～資源回収 AM8:00～	
2	月	第2回避難訓練 安全点検	全14:45
3	火	陸上競技場練習(5・6年)	1年14:00 2～4年14:55 5・6年16:10
4	水	演劇教室「狂言」(2～4校時)	1～4年14:55 5・6年15:45
5	木	ALT 管理訪問	1・2年14:10 3・4年14:55 5・6年15:45
6	金		全14:45



【三春あすなろ会の方々による体育館清掃】

あすなろ会の方々に夏休みも清掃をしていただきます。体育館清掃については、児童数が減ってきており、なかなか手が行き届かなかったので大変ありがたいです。夏休みは、時間をかけて普段できない所まで掃除して下さる予定です。本当に感謝に尽きます。



沢石小HPのQRです

◆「夏休み」という言葉は、大人になっても何かとても甘美な響きに聞こえます。子ども達の頃の思い出がそうさせるのでしょうか。学校の働き方改革の一環で先生達には、ゆとり休養を取るよう話し、子ども達の宿題も少なくするようにお願いをしました。長い休みで皆が英気を養えることを願っています。

◆我が家の夏休みの思い出の中で、真つ先に思い付くのは理科自由研究です。息子や娘は小学生時代、二人とも6回、自由研究に取り組みしました。正確に言うと、取り組みませんでした。1年生が自分一人でも出来るわけありませんから。それでも学年が進むにしたがって、徐々に自分で取り組む部分が増えていき、高学年の頃には親は見守るだけになりました。何回かはコンクールで素敵な賞も頂きましたので、幸せだったと感じています。

◆親としては、自分から進んで学習する気持を育てたいという願いもありました。が、夏休みの達成感や自信という、その後には生きている思い出にしてくれたい良いなああと考えていました。それは確かめようのないことですが、それぞれ6冊ある研究作品のその後が教えてくれました。

◆我が家の息子と娘は実家を出て暮らしています。ですから、自分の部屋の荷物を整理して引っ越しに行きました。特に娘は前年の教科書もさつさと捨てるほどの「整理魔」なので、引っ越し後に作品がどうなっているかドキドキでした。6冊の理科自由研究作品は、それぞれの部屋の寂しくなった棚にそろえて置いてあり、うれしくなりました。(安)

